

～みんなで地球を救おう～

エスディーゼーズ

きりしんSDGs

桐生信用金庫のSDGsへの取り組みについて

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



我々は、貧困を終わらせることに成功する最後の世代になり得る。同様に、地球を救う機会を持つ最後の世代になるかも知れない。我々がこの目的に成功するのであれば、2030年の世界はよりよい場所になるであろう。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ（仮訳）」より

桐生信用金庫 S D G s 宣言

私たちは、経営理念と“ALL FOR SMILE”のビジョンに基づき、
持続可能な社会を地域とともに実現し、未来の地球を救います。

桐生信用金庫

理事長 津久井 真澄



経営理念

私たちの使命は、もっとも身近な金融機関として
地域社会の発展に貢献することです。
私たちは、地域の皆さまと強い信頼関係を築きながら、
公共的使命と社会的責任を果たす、地域になくては
ならない金融機関でありつづけます。

きりしんビジョン100

ALL FOR SMILE

～すべては笑顔のために～

私たちは 皆さまの夢や希望の実現に向けて
共に地域の未来を創るベストパートナーを目指します

SDGs Goals & Targets

コミットメント

Community

一
地
域



- I-1 経営理念である「もっとも身近な金融機関として地域社会の発展に貢献」のため、お客さまとともに持続可能な社会の実現をめざします。
- I-2 事業先の創業・成長支援から事業承継支援、販路拡大や雇用支援などあらゆる分野の課題解決に努め、持続可能な地域経済の発展に努めます。
- I-3 お客さまのライフプラン設計や資産形成・資産運用の相談業務に努め、この地域に安心して暮らすことができるようサポートします。
- I-4 積極的な本業支援に加え、地域の祭りやイベントにも率先して参加し、もっとも身近な金融機関として地域になくてはならない金融機関でありつづけます。
- I-5 金融教育を通じて未来を担うこどもの育成に努めます。

Partnership

二
連
携



連携対象は全項目

- II-1 当金庫重点地区 4 市 2 町※¹ の地方公共団体・商工団体と締結した包括連携協定に基づき、持続可能な地域経済の発展に相互協力して取組みます。
※¹ 重点地区：桐生市・みどり市・太田市・伊勢崎市・玉村町・大泉町
- II-2 連携を行うSDGs対象は全 17 の目標であり、連携先と強い信頼関係を築きながら公共的使命と社会的責任を果たします。

Environment

三
環
境



- III-1 再生可能エネルギーの利用促進、温室効果ガス排出量の削減など、低炭素・循環型社会の実現をめざします。
- III-2 渡良瀬川源流の森再生プロジェクトである足尾植樹活動に協力し、劣化した森林の回復支援を行います。
- III-3 桐生市とみどり市にまたがる鳴神山に生息し、絶滅危惧種 1Aに選定されているサクラソウ科のカッコソウの保全活動を通じて、希少植物の保護に努めます。
- III-4 持続可能な社会の発展に資するESG投資やESG融資を通じ、お客さまとともに成長していくことをめざします。

Governance

ニ
ガ
バ
ナ
ン
ス



- IV-1 女性も男性も平等なリーダーシップの機会を確保し、働きがいのある職場環境を創ります。
- IV-2 勤務時間中の全面禁煙や各種休暇制度など、職員の心と体の健康維持と促進に努めます。
- IV-3 地域の持続的発展に貢献できる役職員の育成を行うとともに、役職員自身の充実した生活の実現を支援します。
- IV-4 すべての役職員が積極的に経営に参画できる企業風土になることをめざします。
- IV-5 あらゆる形態の金融犯罪を阻止し、地域の安全に努めます。

Challenge

<
挑
戦



桐生信用金庫は、2006 年から取組んでいるCSR(Corporate Social Responsibility)の各種活動を今後も積極的に行い、その取組みと SDGs を統合することにより、当金庫の社会的責任を果たすと同時に地球全体の課題解決に貢献します。

また、未来志向の新たな開発目標を設定し、地域と連携しながら持続可能な世界の実現に向けた取組みにチャレンジします。